

平成25年度関東倶楽部対抗千葉第2会場予選 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 21倶楽部・168名)

期日：5月20日(月)

場所：スカイウェイカントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	長野 道男	房州	宮崎 英一	オーク・ヒルズ	波多野 泰生	上総富士	起田 茂男	鴨川
2	7:39	加藤 睦生	エンゼル	泉水 宏之	京	塩本 広海	千葉夷隅	田中 満	成田東
3	7:48	大塚 泰一郎	麻倉	安田 進	千葉新日本	綴喜 信昭	上総モナーク	木原 彰彦	長太郎
4	7:57	山口 勝示	花生	川合 憲一	千葉国際	川邊 悦史	立野クラシック	川田 充利	白鳳
5	8:06	渡辺 和喜	船橋	似田 幹男	キングフィールズ	水嶋 忠雄	万木城	藤本 譽	姉ヶ崎
6	8:15	平井 満	スカイウェイ	赤間 喜見雄	房州	波田地 俊春	上総富士	小坂 郁夫	エンゼル
7	8:24	川崎 豊	千葉夷隅	青木 守喬	麻倉	古川 孝蔵	上総モナーク	内藤 千佳司	花生
8	8:33	杉木 和彦	立野クラシック	杉本 博史	船橋	豊田 弘司	万木城	松本 誠一	スカイウェイ
9	8:42	芦澤 達雄	オーク・ヒルズ	若菜 直樹	鴨川	鈴木 東一	京	菅谷 昭雄	成田東
10	8:51	松崎 博彦	千葉新日本	高瀬 幸史郎	長太郎	若菜 茂	千葉国際	西山 靖彦	白鳳
11	9:00	春日 静夫	キングフィールズ	杉山 伸一郎	姉ヶ崎	久保田 吉夫	房州	神子 仁	鴨川
12	9:09	坪井 忠士	千葉夷隅	井手 末義	千葉新日本	中村 登志雄	花生	吉岡 康夫	白鳳
13	9:18	石毛 尚起	万木城	多田 出 薫	オーク・ヒルズ	川畑 和人	エンゼル	加藤 隆之	成田東
14	9:27	衣笠 学	上総モナーク	篠崎 州央	千葉国際	深沢 勝彦	船橋	佐久間 義雄	姉ヶ崎
15	9:36	清水 健介	上総富士	古田 宗俊	京	尾崎 学	麻倉	早川 晃司	長太郎
16	9:45	小島 哲郎	立野クラシック	松井 尊男	キングフィールズ	金井 輝雄	スカイウェイ	工藤 光敏	房州
17	9:54	佐原 忠人	エンゼル	田邊 雅昭	麻倉	新島 宗太郎	花生	額賀 義朗	船橋
18	10:03	塚本 英敏	スカイウェイ	豊口 俊一	オーク・ヒルズ	四宮 治郎	京	荻野 幸伸	千葉新日本
19	10:12	豊 正光	千葉国際	岸野 一夫	キングフィールズ	森 正樹	上総富士	三上 毅	千葉夷隅
20	10:21	大内 豊	上総モナーク	中村 義之	立野クラシック	小高 俊弘	万木城	樗澤 正彦	鴨川
21	10:30	岩橋 光男	成田東	伊藤 正幸	長太郎	木内 宗三郎	白鳳	木本 紀嗣	姉ヶ崎

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
22	7:30	川名 敏弘	房州	千年原 一仁	京	窪田 直利	上総モナーク	塩田 一史	白鳳
23	7:39	小野 和男	スカイウェイ	川崎 利彦	オーク・ヒルズ	藤本 和大	千葉夷隅	徳山 正道	長太郎
24	7:48	市井 一通	船橋	新福 次朗	上総富士	遠藤 仁史	成田東	大塚 一徳	花生
25	7:57	鈴木 正樹	キングフィールズ	渡邊 清和	鴨川	富田 雅之	麻倉	牧長 一喜	千葉国際
26	8:06	山岸 秀人	万木城	野澤 稔	エンゼル	善田 正幸	千葉新日本	山野 純也	立野クラシック
27	8:15	堀内 和昭	姉ヶ崎	早川 光樹	房州	石倉 真成	千葉夷隅	長田 博正	花生
28	8:24	宮下 恵	万木城	内山 大介	オーク・ヒルズ	石橋 勇治	成田東	湯脇 克己	千葉国際
29	8:33	山本 浩一郎	姉ヶ崎	黒川 悟	上総富士	徳山 鉦二	麻倉	遠藤 直樹	立野クラシック
30	8:42	田辺 強	スカイウェイ	渡邊 功三	鴨川	関根 俊夫	千葉新日本	岡田 佳也	白鳳
31	8:51	岡本 好作	エンゼル	石田 哲次郎	上総モナーク	木村 知道	船橋	荻島 征彦	京
32	9:00	市原 和実	長太郎	四倉 次郎	キングフィールズ	柴田 栄樹	房州	高橋 健	成田東
33	9:09	平林 淑民	立野クラシック	秋保 宏之	オーク・ヒルズ	指吸 敏彦	麻倉	小森 豊	白鳳
34	9:18	伊藤 吉輝	上総富士	上塚 恒彦	千葉新日本	鈴木 達	船橋	鹿野 剛	鴨川
35	9:27	永山 勇	上総モナーク	藤崎 隆	キングフィールズ	玉川 二男	エンゼル	岡村 一八	長太郎
36	9:36	大内 剛	万木城	有賀 靖彦	京	大久保 学	花生	齋藤 芳英	姉ヶ崎
37	9:45	植草 康成	千葉夷隅	中村 英明	千葉国際	須加 敦雄	スカイウェイ	亀田 潮路	房州
38	9:54	浅見 友則	麻倉	額賀 逸朗	船橋	棚澤 聡	オーク・ヒルズ	木村 重夫	千葉新日本
39	10:03	海老塚 亮一	キングフィールズ	大野 良司	上総富士	江利川 吾郎	上総モナーク	原 龍一	万木城
40	10:12	小松 勝広	鴨川	松本 伸一	長太郎	金原 彦甫	姉ヶ崎	石井 博久	エンゼル
41	10:21	樋口 新	花生	相馬 智人	スカイウェイ	藤井 洋介	京	豊田 茂文	千葉国際
42	10:30	田村 一美	千葉夷隅	鶴薗 弘明	立野クラシック	馬上 勉	成田東	市原 高一	白鳳

競技委員長 鈴木 淳

平成 25 年度 関東倶楽部対抗千葉第 2 会場予選

開催日 : 5 月 20 日(月)

開催コース : スカイウェイカントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での
掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断

:

険悪な気象状況による即時中断:

:

プレーの再開

:

サイレンを鳴らして通報すると同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)、コース内のスカイレーターの使用は可とする。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭および白線をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン⁽¹⁾の芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

- a. 排水溝
- b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
- c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

- a. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
- b. 14 番ホールグリーン奥の石積み

6. 予備グリーン

クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、プレーヤーは、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。

7. 指定ドロップ区域

2 番ホールにおいて、球がグリーン右側のカート道路に近接しているために、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは、罰なしに、指定ドロップ区域にその球をドロップすることができる。

8. ホールとホール間の白杭

16 番と 17 番ホール間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

9. 10 番ホールフェアウェイ左側のバンカーにある球が、枕木による障害を受ける場合は、ゴルフ規則 24-2b(ii)による救済を受けることができる。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 コイン (200 球) を限度とする。

競技委員長 鈴木 淳

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	492	405	170	378	381	146	510	337	400	3219
BクラスYards	492	425	194	390	381	146	539	337	416	3320
Par	5	4	3	4	4	3	5	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
325	308	158	520	385	139	423	379	511	3148	6367
325	308	170	540	400	139	446	394	524	3246	6566
4	4	3	5	4	3	4	4	5	36	72